

Sodi30 分レース

レース規則書

2019年3月27日 発行



Sodi30 分レース

レース規則書

F. ドリーム平塚は、皆様に気軽にカートレースをお楽しみ頂きたい。との願いを込めて耐久レースイベントを開催致しております。耐久レースイベントは、参加される皆様方に「チームワーク」を競い合うことの出来る「舞台」を提供し、安全に「モータースポーツの楽しさ・おもしろさ」「スリル・スピード感」「レーシングドライブ」を身近に体験していただくために開催されます。

ルールやマナーを守るということは非常に大切な事です。Sodi30 分レースはF. ドリーム平塚の定める耐久レース規則書に基づいて開催されます。レースは「ゲーム」であり、「遊び」であるということを知り出来る方、心身共に健康な方、勝敗よりも「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、遊び心を十分に持ち合わせている方、「怒ってはならない」ことを守れる方などなたでも参加できます。Sodi30 分レースは『楽しくレースをしよう』をスローガンとして開催されます。順位よりもレースを楽しめた方が真の勝利者となるはずです。参加者の皆様には互いに切磋琢磨し交流を深め、皆様のカートライフがすばらしいものとなれば幸いです。

参加資格

- F.ドリーム平塚で走行経験があり、35秒台以上で走行出来る方。
- 規則書を理解し守れる方。
- 運転免許やカートライセンス等は必要ありません。満18歳未満の方は保護者の同伴が必要です。
- 参加者は、自分の行動や同一チームの選手・ピットクルー・応援団等の行動について責任を持てる方に限ります。
- マナーを守れる方に限ります。イベント参加にふさわしくない方（レベルが合わない、ルールを守らない、マナーが悪い、他人に迷惑をかける方等）は、参加をお断りする場合があります。
- 1チーム2名の参加とします。
- F.ドリーム平塚が参加を認めた方。

タイムスケジュール及び内容

18時00分～ 受付開始

- ・ 事前にご予約されたチームの方は申込用紙をご記入の上、エントリーフィーを添えてフロントまでお持ちください。
- ・ 当日参加はエントリー数に空きがある場合のみ受け付けますので、受付スタッフまでご相談ください。
- ・ 1チームのドライバーは2名様となります。
- ・ 受付の済んだチームからコースコンディションチェックとして、コース内を歩いてチェックできます。(コース内での、喫煙・飲食は禁止です。)

18時30分～ ドライバーズミーティング

- ・ 当日のスケジュール・ルールの説明・注意事項・車両抽選(くじ引き)等を行いません。
- ・ 各チームのドライバーは必ず全員参加してください。

18時40分～18時50分 練習兼予選走行

- ・ 10分間の練習兼予選走行です。
- ・ 練習兼予選走行は各チームすべてのドライバーが必ず走行してください。
- ・ ドライバー交代は自由にできます。

19時00分～19時30分 決勝レース(30分)

- ・ 時間内の走行周回数とゴールラインの通過順序で順位を決定します。
- ・ トラブルにより、レースが中断した場合、決勝レース成立の条件はレース進行80%とし、レースが成立していた場合、延期・中止はおこないません。
- ・ フォーメーションラップの後、スタートはグリットスタートでおこないます。シグナルはレッドシグナルが全て点灯した後、レッドシグナルが消えたらスタートです。
- ・ ドライバー交代は1回以上おこなってください。
- ・ 決勝レースの競技終了の合図は、チェッカー旗で合図されます。チェッカー旗が振られている時にコントロールラインを通過した車両は減速し、低速走行しながらピットロードに戻ってください。また、規定された時間を経過しても、チェッカー旗が表示されるまでは競技終了とはなりません。

19時40分～ 表彰式

- ・ チェッカーを受けた後は全車ピットインし、オフィシャルの誘導に従って下さい。
- ・ 表彰式は2階表彰台でおこないます。

ドライバーの装備について

- ・ ヘルメット（半帽、耳・後頭部が隠れないもの、シールドが無いもの、インカム・無線機・通話通信のできるものの装着は禁止とします。）
- ・ グローブ（カートの運転に適さないもの、指先が露出してしまう物は使用できません。）
- ・ 長袖・長ズボン（私服で参加する事ができます。丈の長い上着など巻き込んでしまう可能性がある服での参加は出来ません。長袖の袖まくりは禁止とします。))
- ・ レインコート（雨天時使用する場合はカートの運転に適したものをご使用ください。上着の丈が長いものは使用できません。レインコートのレンタルはありませんので、必ずご持参ください。）

競技中のドライバー交代について

- ・ ドライバーは第2ヘアピン通過後、後方を確認し、コースの左寄りを走行してください。
- ・ ピットロード入口手前約20m付近より片手を高く挙げ減速し、後続の車輛にピットインする合図をしてください。
- ・ ピットロード進入後はさらに減速し、徐行走行をしてください。
- ・ ピットロード中央の停止線直前で必ず一時停止し、その後ドライバー交代専用枠まで走行し枠内に停車、エンジンを停止してから降車してください。
- ・ ドライバー交代専用枠は、ピットロード出口寄りの枠から使用し、そこに他の車輛が停止していれば、その後方の枠を使用してください。
- ・ すぐに走行を再開しないチームはドライバー交代専用枠に車輛を停止したままにせず、コースオフィシャルに声をかけ指示に従ってください。
- ・ 交代するドライバーは走行準備をして車輛に乗車してください。走行姿勢が整ってからエンジンを始動し、ピットロード内（特に後方）の安全を確認してから走行を開始してください。（尚、発進する際に、チーム員は車輛を押ししたり引いたりして、発進のサポートをしてはいけません。）
- ・ ピットロード出口よりコースに合流する際は、停止線直前で必ず完全に停止し安全を確認し、片手を高く挙げコース上を走行する車輛にコースインの合図をしてください。その際コース上を走行する車輛を優先とし、その進路を妨げてはいけません。
- ・ ピットロードドライバー交代枠（5カ所）以外のドライバー交代はできません。仮に、枠がいっぱいの場合、5番目の車輛が走行を開始するまでは後方で停止をし、お待ち下さい。
- ・ ピットロードは、右側車線を優先とし、走行を開始するドライバーはピットロード内（特に後方右側）の安全を確認してから走行を開始してください。
- ・ ピットロード内は、追い越し禁止です。
- ・ 続けて同じドライバーが走行する事は禁止です。
- ・ 決勝レース中、最低1回のドライバー交替が義務です。

マナーについて

- ・ レース期間中はオフィシャルの指示に従ってください。

- ・喫煙は所定の場所をお願いします。(店内禁煙です)
- ・他人の名譽を傷つけるような言動はしないで下さい。
- ・参加者は、自身の行動は勿論、自分のチームのドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団など、全員の行動についても責任をとらなければなりません。
- ・イベント開催中、またはその前後で起きたドライバー、ピットクルー、ゲスト、応援団等の損傷は自らが負うものとなります。
- ・イベント参加者の責任により発生した事故及び車輛の損害は、全て各チームの責任となります。(該当チームが修理代全額負担)
- ・イベント中他のチームの車輛と接触し自チームの車輛が破損した場合でも、その責任は自分にあるものとし、他のチーム・選手を絶対に非難しないでください。このことを踏まえ、各自責任を持って参加してください。
- ・本イベントで発生した事故において、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは損害などの一切の責任、損害賠償の義務を免除されるものとします。即ち、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは、その職務に最善を尽くすことは勿論ですが、競技会中に起きた、ドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団等の負傷、車輛等の損害に対して、一切の保証責任の無いことを参加者は承知してください。
- ・スピン・クラッシュ等によりコース内で車輛が停止した場合、ドライバーは片手を高く挙げ、停止していることを後続の車輛に合図をしてください。後続の車輛が途切れるまでは片手を挙げ続け、コース上を走行する後続の車輛が途切れてからコースに復帰してください。
- ・走行中クラッシュ・コースアウトその他トラブル等により、コース内で車輛が停止し自走が出来なくなった場合、片手を高く挙げ、停止していることを後続の車輛に合図をしてください。後続の車輛が途切れるまでは片手を挙げ続け、その後、オフィシャルの指示に従ってください。
- ・走行中、ドライバーが安全に走行出来ないと判断した場合や、車輛に異常が発生した場合、片手を高く挙げ、減速することを後続の車輛に合図をしてください。同時に速やかに減速し、他車輛の走行の妨げにならないように低速で走行してピットインし、オフィシャルの指示に従ってください。
- ・走行中オフィシャルの指示以外ではショートカットしてはいけません。(もし危険回避・スピン・クラッシュ時・その他やむ終えない場合はコースに復帰する際に必ず一時停止し片手を挙げ、正規コースを走行中の車輛の進路を妨げないように、安全にコースに復帰してください。)
- ・プッシング、ブロッキング、進路妨害、故意による如何を問わず衝突等、非紳士的な行為はしてはいけません。
- ・走行中に他車との接触があった場合、故意であるないに関わらずペナルティーの対象となります。
- ・走行中コース上を2台以上で並走するような場合、双方ともに相手車輛のラインを必ず1台分残してください。
- ・走行中故意に、2台以上の編隊を組んで走行してはいけません。
- ・本イベント開催中は、走行中ドライバーの無線・携帯電話の装着、使用を一切禁止とします。

信号旗などについて

	<p>黄旗</p>	<p>(静止) 前方に危険有り、追い越し禁止・安全確認・進路変更準備してください。</p> <p>(振動) 前方に重大な危険有り、追い越し禁止・安全確認・徐行停止準備してください。</p>
	<p>赤旗</p>	<p>競技の中止の意味。追い越し・追い抜き禁止、全ての車両は安全を確認しながら徐々に完全停止の準備をしてください。</p>
	<p>青旗</p>	<p>(振動) 後方から自車両より速い車両が接近中、追い越そうとしているので進路を譲ってください。</p> <p>オフィシャルが必要と判断した時のみ振動表示します。</p>
	<p>緑旗</p>	<p>競技開始</p>
	<p>白旗</p>	<p>フルコースコーション。前方に重大な危険有り、全車追い越し禁止、ただちに速度を落とし、徐行走行で1位の車両を先頭に隊列を整えてください。</p>
	<p>チェッカー旗</p>	<p>競技終了。振られた車両は速度を落とし、低速でピットインしてください。</p>
	<p>ピットインボード ナンバーボード</p>	<p>指示された番号の車両は、車両・ドライバーに問題があるため、ピットインし改善してください。</p>

信号旗特記事項

赤旗

- ・ 天候の悪化、計測器トラブル、クラッシュ、その他の理由でイベントを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合、赤旗をコントロールラインにて表示し、同時に全てのポストでも赤旗を表示します。
- ・ 赤旗が表示されたら、全ての車両は安全を確認しながら徐々にスピードを落とし完全停止、追い越し禁止となります。その後はオフィシャルの指示にしたがってください。
- ・ 天候の悪化によりイベントが中断された場合、オフィシャルはイベントを短縮、中止、延期することができる。短縮、中止される場合は、イベント中断の合図が出された周回の、前の周回終了時点の順位を公式結果とします。
- ・ レース成立の条件は、決勝レース走行時間80%とする。その他のトラブルにより中断された場合、オフィシャルの判断により再開の方法を決定します。

白旗

- ・ 白旗は、何らかの理由でコース上に危険がある場合に表示されます。
- ・ オフィシャルがコース上の安全を確認するまで全車徐行走行となります。
- ・ 全車徐行走行については現時点でのトップのドライバーが片手を挙げ、その車両が先頭で徐行走行を行なってください。
- ・ 先頭車両がわからない場合は、電光掲示板・ピットロード中央で確認できます。
- ・ 徐行走行中は、追い越し禁止となります。
- ・ 白旗解除については、競技長の判断によりピットロード中央にてレース再開のグリーンフラッグが振られます。グリーンフラッグを通過するまでは追い越し禁止となります。
(並走も不可)
- ・ 尚、白旗表示中は競技長の判断によりピット出口をクローズすることもあります。

PIT IN ボード

- ・ PITIN ボードによる、車両の修復時は原則としてドライバー交代はできません

イベント中、規則違反があった車両に対して、オフィシャルは PIT IN ボードとゼッケン番号を表示します。指示を受けた車両は直ちにピットインし、下記の手順でペナルティーを受けてください。

1. ペナルティーはピットロードドライブスルーとなります。
2. ピットロード内は安全最優先としピットロード中央の停止線直前にて車両を停止してください。
3. 周囲の安全を確認してからピットロード出口で停止し、コースに復帰してください。

4. ペナルティーが出された車輻に関して、ドライバー交替はペナルティーの消化にはならない。
5. また、ドライバー交替をした場合は、ペナルティーを次走者が消化するものとする。

ペナルティーについて

ペナルティーは規則に従い、皆様に心からレースを安全に楽しんでいただくことが本イベントの主旨です。参加される皆様方の中に、規則を守らない方がいるとすれば不公平であり、規則に従いレースを楽しんでいる方々に不愉快な思いをさせてしまいます。よって主催者は、規則を遵守しない車輻・チームに対してペナルティーを取ります。疑わしき行為に対しても、基本的にペナルティーの対象とします。本イベントの主旨を十分に理解して下さい。

ペナルティーに該当する行為

- ✓ Sodi30分レース規則書違反
 - ✓ マナー違反(オフィシャルの判断による)
 - ✓ ブロッキング・プッシング・進路妨害
 - ✓ コース外走行・ショートカット・迷走
 - ✓ ピットロード内安全運転義務違反
 - ✓ フライング
 - ✓ フラッグ無視
 - ✓ 黄旗無視
 - ✓ 上記以外の危険行為、安全運転義務
 - ✓ チーム員が行った危険行為（該当チームの車輻に課すものとする）
-
- ・ 練習兼予選走行時、上記に該当する違反があった場合は、全ての計測タイムを無効とし、決勝レースは最後尾スタートとなります。
 - ・ 決勝レース終了の5分前からはピットスルーペナルティを行いません。レース終了までの間にペナルティーに該当する違反があった場合、オフィシャルは該当チームにペナルティーの指示はしないものとし、レース終了後、該当チームの総周回数より、ペナルティーの内容に関係なく一律1周減算し、その後の順位を公式結果とします。

失格について

失格は次の反則行為に課せられ、チーム関係者全員が対象となります。レース終了後も適応されます。

- ✓ オフィシャルの指示に従わない場合
- ✓ 規則違反
- ✓ 不当にアドバンテージを得て競技に参加した場合
- ✓ 他人の安全を省みることなく、故意に危険行為を行った場合、事故を起こした場合
- ✓ ペナルティーを同一チームで5回以上受けた場合
- ✓ 規定によるピットイン回数に満たない場合
- ✓ 主催者・オフィシャル・他のチーム・他の選手等、他人の名誉を傷つけるような言動をした場合
- ✓ 走行中ドライバーの無線・携帯電話の使用、所持が発覚した場合

車輛修復・スペアカーについて

イベント中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輛が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輛のチームはリタイアとなります。ただし軽度の破損・故障や救済処置が必要とオフィシャルが判断した場合は、オフィシャルは車輛修復・スペアカーによりこれを改善することができるものとします。

リタイアについて

イベント中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輛が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輛のチームはリタイアとなります。その他の理由によりリタイアするチームは、オフィシャルに事情を説明し、リタイアすることを申し出てください。

競技の中断について

- ・ 天候の悪化、計測器のトラブル等の理由でイベントを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合、イベントを中断します。
- ・ 天候の悪化によりイベントが中断された場合、オフィシャルは短縮、延期、中止することができることとします。短縮、中止される場合は、イベント中断の合図が出された周回の前の周回終了時点の順位を公式結果とします。
- ・ 決勝レース成立の条件はレース時間の80%経過とします。
- ・ その他のトラブルによって中断された場合、オフィシャルの判断によってレース再開の方法を決定します。その後、公式通知として参加者に発表します。
- ・ レース中止、または短縮時のエントリーフィーについては、レース消化時間の割合によって、未走行時間分の料金は参加者に返金されることとします。
- ・ 不成立の際の返金額はエントリーフィー×レース消化時間割合となります。

その他、注意事項

- ・ レースイベントにつき、勝敗はつきものですが勝敗に拘らず、本イベントはマナーやカートレースの楽しさを追求したイベントです。
- ・ カートレースは事故による怪我の恐れがあります。十分に安全面、健康面に配慮して頂けるようご協力をお願いします。